

## 生活支援コーディネーターの人員体制の拡充について

「地域包括ケアシステム」は、医療や介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができる様々な支援と、市民が自ら健康づくりに取り組む際の支援を、一体的に提供する仕組みのことです。

市では、医療や介護の連携を強力に進めるとともに、介護予防や生活支援サービスの充実にも取り組んでいます。

また、すでに多くの皆様が取り組んでいる地域福祉はじめ、介護予防の取り組みや生活支援サービスの提供を担う社会福祉法人、NPO、ボランティア等の皆様と連携しながら、多様な支援体制をつくり上げていく必要があります。

これらの取り組みをさらに推進する目的で、本市は「生活支援コーディネーター」を配置していますが、平成29年度は人員体制の拡充を図り、地域福祉の推進に向けた支援を強化するよう検討しています。

### 取組状況

生活支援コーディネーターは、多様化する福祉ニーズを的確に把握し、市内や近隣自治体などの福祉の推進に向けた取り組みの動向や、生活全般に関する情報をもとに、現在、各地域で取り組まれている高齢者福祉の取り組みを活かしながら、医療や介護などの「社会資源」なども十分に調査・認識した上で、

〔 皆さんが住み慣れた環境で暮らし続けることができる  
『まちづくり』のお手伝い 〕

をします。

市では、この取り組みを鳥取市社会福祉協議会に委託し、現在、市社協の4名の職員が、地域福祉の推進に取り組まれている関係者のご意見を伺いながら、多様な支援体制の構築に向けた活動を展開しています。

#### [ 配置場所・連絡先 ]

〒680-0845 鳥取市富安二丁目 104-2 (さざんか会館 1階)  
鳥取市社会福祉協議会 地域福祉課